

# 情報機器を活用した国語の学習

上柴西小学校

- 1 単元名 「思いを深めて」 第5学年（国語）  
小単元名 「パンフレットで伝えよう」

## 2 小単元の目標

表現の効果を工夫してパンフレットを作る。

## 3 情報機器活用の意図・情報教育の視点

5年生は、社会科や総合的な学習の時間などで、さまざまな調査活動に取り組んできている。中学年のころと比べて社会的な視野もかなり広がってきている。また、ほかの地域との比較の中から自分の住む地域の特色を発見することも可能な年代である。

この「パンフレットで伝えよう」では、自分たちがすむ深谷の特色を遠くに住む友達にパンフレットで紹介する学習を行う。

深谷市や地域の上柴についての調べ学習では、自分の知りたい情報をインタビューや電話などの聞き取り調査や本などのほかに、インターネットやメールなどで効率よく深谷市や上柴についての情報を収集でき、児童が主体的に取り組むことができると考えた。また、必要なグラフや画像などもダウンロードできるので、短時間でまとめることができると思われる。

また、自分たちが作成したパンフレットをメールの添付ファイルで他の地域に簡単に送ることができ情報の交換も図れるようにした。

## 4 授業実践の概要

時間	主な学習内容	学習活動と活用した主な情報機器
1	学習計画を立てる。	学習教材を読み、話し合って学習計画を立てる。 深谷市や上柴地区のどんなことについてパンフレットを書くか考える。
2	パンフレットにのせる情報を集める。	各自のテーマに沿って内容を決め、情報を集める。 ・インターネットで深谷市のホームページを検索。 ・上柴地区の建物について、デジカメで撮影する。 ・深谷市の農作物のデーターなどを表計算ソフトにまとめる。
3 4	集めた情報をもとにパンフレットを作成する。	一太郎スマイルで、パンフレットを作成する。 ・わかりやすくなるように写真やグラフを取り入れる。

